

SHIRATAKA
PUBLIC
RELATIONS



しら たか 広報

9.12
SEP 2005
NO.928

介護保険制度の一部が変わります②
10月1日現在で国勢調査が行われます④
指定管理者制度が導入されます⑥
(仮称)白鷹町男女共生交流センター事業の
検討状況について⑦
子育て支援センターからのお知らせ⑧
9月は下水道普及促進月間です⑩
地区対抗駅伝競走大会⑬
白鷹鮎まつり・伝統工芸の村まつり⑭



レクリエーション大会

9月4日、各地でレクリエーション大会が行われました。早朝の大雨で体育館に場所を移し、競技も団体種目中心となりました。荒砥小学校体育館でも「らくらく引っ越しリレー」、綱引きなどが行われ、5つの地区チームに分かれ、子どもからお年寄りまで楽しく参加しました。会場は狭くなりましたが、目の前で行われる競技に応援も例年以上に熱が入っていました。

平成17年10月から

介護保険制度の一部が変わります

介護保険制度は、40歳以上のかたが加入し、納めていただく保険料と公費を財源として、介護が必要になったときに費用の一部を負担し、サービスを利用するしくみとして、平成12年度から施行されました。この制度は3年に1度の割合で見直しが行なわれ、2度目の見直しとなる平成18年度には大きな改正が予定されています。現在具体的な見直し作業が進められていますが、本格的な見直しに先立ち、10月から制度の一部が見直されることになりました。

1. 施設サービス等の利用者負担（居住費、食費）が見直されます。

介護保険施設を利用しているかたの居住費（滞在費）や食費が、原則として全額自己負担となります。

◆見直し内容

	利用者負担	
	見直し前	見直し後
○介護老人福祉施設 （特別養護老人ホーム） ○介護老人保健施設 ○介護療養型医療施設 ○短期入所介護 （ショートステイ）	介護サービス費用の1割 ＋ 日常生活費 ＋ 食費の一部	介護サービス費用の1割 ＋ 日常生活費 ＋ 居住費の全額 ＋ 食費の全額
○通所介護（デイサービス） ○通所リハビリテーション （デイケア）	介護サービス費用の1割 ＋ 日常生活費 ＋ 食費の一部	介護サービス費用の1割 ＋ 日常生活費 ＋ 食費の全額

* 青字が見直し部分

◆見直しの理由

在宅サービスを利用しているかたは、居住にかかる費用（光熱費など）や食費を自分で負担し生活されていますが、施設に入所しているかたは、居住費や食費の大部分は介護保険の給付に含まれていました。在宅で生活する場合と施設に入所して生活する場合の負担の差を調整するために見直しが行われます。

◆負担軽減のための制度があります「特定入所者介護サービス費」

利用者負担が重くならないよう、世帯状況や所得状況などに応じて自己負担の限度額が設けられます（利用者負担段階の設定）。施設が定めた居住費と食費のうち、利用者は限度額までを負担いただきます。それを超えた分は、特定入所者介護サービス費として介護保険から支給されます（デイサービス・デイケアはこの制度の対象外です。）。

◆居住費・食費の費用額と利用者負担限度額（1人あたりの月額）

		所得状況等による利用者負担限度額			○利用者負担第4段階 町民税課税世帯など利 用者負担第3段階まで のどれにも該当しない かた
		○利用者負担第1段階 生活保護の受給者など	○利用者負担第2段階 町民税非課税世帯で合 計所得金額と課税年金 収入額の合計が80万 円以下のかたなど	○利用者負担第3段階 町民税非課税世帯で利 用者負担第2段階以外 のかた	
居住費	ユニット型 個室	25,000円	25,000円	50,000円	60,000円
	ユニット型 準個室	15,000円	15,000円	40,000円	50,000円
	従来型個室	①10,000円 ②15,000円	①13,000円 ②15,000円	①25,000円 ②40,000円	①35,000円 ②50,000円
	多床室 (相部屋)	0円	10,000円	10,000円	10,000円
食費 (現在の金額)		10,000円 (10,000円)	12,000円 (15,000円)	20,000円 (15,000円)	42,000円 (23,000円)

*上記の金額はおおよその目安です。実際の負担額は日額で設定されます。

*従来型個室欄の①は特別養護老人ホーム、ショートステイ（生活介護）の場合。②は老人保健施設、介護療養型医療施設、ショートステイ（療養介護）の場合。

*利用者負担第4段階の負担額については平均的な額を記載しています。実際の額については施設ごと異なりますのでご利用の際にご確認ください。

2. 高額介護サービス費が見直されます。(利用者負担第2段階のかた)

高額介護サービス費とは、月々の介護サービスの1割負担の合計額が世帯状況や所得に応じて定められた上限額（在宅・施設共通）を超えた場合に、超えた額が払い戻されるしくみですが、利用者負担第2段階のかたについては、この負担上限額を引き下げることとしています。

見直し前	24,600円	➡	見直し後	15,000円
------	---------	---	------	---------

*その他の利用者段階ごとの上限額はこれまでと同様です。

(第1段階：15,000円 第3段階：24,600円 第4段階：37,200円)

*利用者負担段階の内容については、居住費・食費の利用者負担限度額の考え方と同様です。

このほかにも、施設サービスを利用されるかたの負担が重くならないように、さまざまな制度があります

- 社会福祉法人の運営する特別養護老人ホームに入所するかたなどの負担軽減制度
 - 町民税が課税されている高齢者夫婦世帯などで、配偶者がユニット型個室の施設などに入所され、在宅のかたの生活が困難となる場合の負担軽減制度
 - 介護保険制度施行前から特別養護老人ホームに入所されているかたの負担据え置き制度
- 詳しくはお問い合わせください。

制度の内容や保険料など、
介護保険については、
健康福祉課 介護支援係
(☎86-0112・86-0213)
までお問い合わせください。

注意!

特定入所者介護サービス費・高額介護サービス費の適用を受けるには申請が必要です。

特定入所者介護サービス費・高額介護サービス費の対象に該当するかたであっても、この適用を受けるためには申請が必要です。

数字から明日の日本を夢デザイン

10月1日現在で全国いつせいに

国勢調査 が行われます

国勢調査は、日本国内の人口、世帯、産業構造などの現在の状況を明らかにし、国や地方公共団体の各種行政施策を立案するための基礎資料を得ることを目的として行われる、国の最も基本的な統計調査です。

国勢調査は、大正9年以来5年ごとに行われており、平成17年国勢調査は18回目に当たります。

今回の調査は

国勢調査からは人口や世帯に関してさまざまな結果が得られます。それを過去の結果と併せて見ることで人口の推移などを知ることができま

す。
わが国の人口は、一貫して増加傾向にありましたが、近いうちに減少に向かうものと見込まれています。平成17年国勢調査は、このような人口の転換期にあるわが国の最新の実態を明らかにする重要な調査です。

調査の対象

国勢調査では、住民票などの届出に関係なく10月1日（土）現在、日本国内にふだん住んでいるすべての人を、ふだん住んでいる場所で、世帯ごとに調査します。

「ふだん住んでいる人」とは10月1日現在、「すでに3カ月以上住んでいる人」または「まだ3カ月に満たないが、10月1日の前後を通じて3カ月以上にわたって住むことになっている人」です。これらのかたは、外国のかたも国籍に関係なく調査の対象になります。

調査票の配布と回収

今回の国勢調査は、10月1日現在で行われます。総務大臣から任命された統計調査員が、9月23日（金）から各世帯を訪問し調査票を配布し、世帯で記入いただいたあと、10月10日（月）までの間に回収するという方法で行います。

調査票がお手元に届いたら、10月1日現在の皆さんの状況を記入してください。記入していただく項目は、「世帯全員の男女の別」「出生の年月」「就業状況」「通勤・通学地」などです。

皆さんから記入していただいた調

査票は回収後、記入漏れや記入方法に間違いがないかなどをチェックします。その際、どうしても内容がはっきりしなかったり、記入漏れがあれば問い合わせをさせていただく場合がありますので、ご協力をお願いします。

また、10月1日までに調査票が届かなかった世帯のかたは、ご連絡ください。

あなたの調査票は 大切に守られます

調査関係者が調査票に記入された内容を他に漏らしたり、調査票を統計作成の目的以外に使用することは「統計法」によって固く禁じられています。

また、調査票は外部の人の目に触れないよう厳重に管理されます。集計が終わった後は溶解処分され、再生紙として利用されます。

結果はこんなことに使われます

国勢調査は、総人口を調べるためだけに行うものではありません。急速に進行している少子高齢化の状況など、日本の現在の姿を正確に把握し、さまざまな分野で生かされます。皆さんが記入された内容から作られる統計資料は、未来のまちづくりの基礎資料となります。

●法定人口確定のために
議員定数や地方交付税交付金の基準などの法定人口として利用されま

す。
●経済計画の策定のために
男女・年齢別の就業者数、産業別や職業別の就業者数などの統計は、経済計画策定のための基礎資料として利用されます。

●豊かな福祉社会のために

児童福祉、社会福祉、高齢者福祉などの施策の基礎資料となる一人暮らし世帯、高齢者のいる世帯などの統計を地域別に明らかにし、豊かな福祉社会実現のための諸施策に利用されます。

●住みよいまちづくりのために

河川の浄化、下水道整備、清掃、防災対策など、広範囲の生活環境整備のための基礎資料となります。

調査票に記入いただく事項

- 1 世帯員に関する事項
 - ① 氏名及び男女の別
 - ② 世帯主との続柄
 - ③ 出生の年月
 - ④ 配偶者の有無
 - ⑤ 国籍
 - ⑥ 就業状態
 - ⑦ 就業時間
 - ⑧ 従業地または通学地
 - ⑨ 勤め・自営の別
 - ⑩ 勤め先・業主などの名称及び事業の内容
- 2 世帯に関する事項
 - ⑪ 仕事の内容
 - ① 世帯員の数
 - ② 住居の種類
 - ③ 住宅の建て方
 - ④ 住宅の床面積

◆人口・世帯数の推移

	世帯数(世帯)	総人口(人)	男(人)	女(人)
昭和 40 年	4,628	22,245	10,829	11,416
昭和 45 年	4,529	20,183	9,783	10,400
昭和 50 年	4,514	18,977	9,235	9,742
昭和 55 年	4,530	18,821	9,138	9,683
昭和 60 年	4,488	18,526	9,007	9,519
平成 2 年	4,458	18,112	8,788	9,324
平成 7 年	4,483	17,706	8,596	9,110
平成 12 年	4,537	17,149	8,358	8,791
平成 17 年	?	?	?	?

さて、今年はどのくらいになるでしょうか？

今日を知り 明日を導く 国勢調査

公の施設に

指定管理者制度

が導入されます

これまで「公の施設」(※1)の管理委託先は、財団法人や区のような公共的団体等に限定されていましたが、地方自治法の改正により、民間企業などにも拡大されることになりました。町に代わって施設を管理する団体のことを「指定管理者」と言います。

町では、現在管理委託している33施設及び業務委託している1施設について、平成18年4月の新制度移行を目指して準備を進めています。

※1「公の施設」とは…

町民の福祉を増進する目的で町が条例を定めて設置し、町民の皆さんに利用していただく施設です。公民館や町民保養センター、斎場などがこれに当たります。

制度のねらい

「公の施設」の運営に、優れた能力を持つ団体(民間企業を含む、個人は不可)が参加できるようにするものです。

指定管理者の選び方

公募により指定管理者を選び、議会の議決後、正式に指定します。ただし、とくに理由がある場合は公募によらず公共的団体等を指定することもあります。

選ぶときの基準

指定を希望する団体から事業計画書などを提出してもらい、次のような点を基準に総合的に判定します。

①施設の設置目的を最大限に発揮できるか

指定管理者を募集します

平成18年4月移行分の次の施設の指定管理者を募集します。応募要領、申請書等はホームページ及びそれぞれの施設所管課で9月26日(月)から配付します。

- ヤナ公園 産業振興課
- 斎場 町民税務課
- スカイパーク 教育委員会
- 荒砥駅前交流施設 //

■問い合わせ 総務課総務係
(☎85-6120)

町民税務課よりお知らせ

平成17年10月1日から

住民異動届出(転入・転出等)の時も、
本人確認をさせていただきます

最近、本人の知らない間に住所が移されるなどの事件が発生しています。そこで、虚偽の届出などを未然に防止するため、今までの戸籍届出、税証明書交付、印鑑登録時に加え、住民異動届出においても、窓口で本人確認を実施することになりました。転入・転出などの届出をされる方は、あらかじめ運転免許証などの本人である事が証明できるものをお持ちください。ご協力をお願いします。

住民異動届出

- 対象となる届出
転入届・転出届・転居届・世帯変更届(世帯主変更や世帯の分離・合併)
- 対象者
届書を窓口に参加された方が必要ない証明書
- 運転免許証、パスポート、住基カードなど顔写真が貼付された官公署発行の証明書、許可証、資格証明書

◎健康保険証、年金手帳(証明書)、学生証、社員証などの証明書は2点以上必要です。
*本人確認ができなかった時は、受理できない場合があります。

●その他 本人または同一世帯員以外のかたが届出書を持参される場合は、本人の委任状(承諾書)が必要です。

■問い合わせ 町民税務課
戸籍年金係(☎85-6129)



(仮称) 白鷹町男女共生交流センター整備事業の検討状況について

これまで各地区の座談会などでご説明をしてまいりました(仮称)白鷹町男女共生交流センター整備事業について、各種団体と意見交換を行うとともに、運営検討委員会を設けて具体的な内容について検討しています。これまでいただいている意見と検討状況をお知らせいたします。

なお、施設の名称については「男女」に限らず、広く交流を目指す意味から、(仮称)白鷹町文化交流センターとし、愛称について募集したいと考えています。

運営検討委員会には、文化交流部会、男女共生・子育て交流部会、体験交流部会、運営検討部会の4つの部会を設けています。現在は、部会ごとに基本設計に反映すべき機能の内容、考えられる具体的な事業内容、運営の方法について検討しています。

今後は、提言いただいた意見について、施設検討委員会や町職員による検討会とも意見のやり取りをしながら、事業計画や基本設計に反映できるように、既存施設の利用なども含めて、さらに具体的に計画を作成していきたいと思っています。

施設機能について

運営検討委員会や各種団体との懇談会で、たくさんのご意見をいただいておりますので、主なものをご紹介します。

- ・ 固定席、階段型で、音響に配慮した施設がよい。
- ・ 座席を格納した場合のホール利用は他の施設も使えるので、固定席でも良いのではないか。
- ・ 座席は余裕を持って、ゆったりと座れるように。
- ・ 座席は前の席と互い違いになるように設置するご見やすい。
- ・ ステージは、ある程度大きな楽器編成、演劇にも対応できるように広く。
- ・ 研修室は他の施設も利用できるので、たくさん的小部屋はいい。
- ・ ロビーに余裕を持たせ、仕切りなどによりロビーでも打合せや展示ができるような造りに。
- ・ ギャラリーは年間行事を組んで展示。
- ・ 町の歴史や民俗を知る施設保管する施設も必要なのではないか。
- ・ 喫茶コーナーがほしい。
- ・ おむつ交換もできるような造りに。トイレは子ども連れでも使いやすいように。
- ・ 遊びスペースとは別に静かに寝かせる和室がほしい。
- ・ 広場は子どもやお年寄りも散歩できる公園のような雰囲気。
- ・ 子どもを安心して遊ばせる

施設の運営と事業について

- ・ 屋外遊具がほしい。
- ・ 外トイレもあれば便利。
- ・ 水遊びができるように。
- ・ 屋根だけがある部分があったもよい。
- ・ 野外でもコンサートなどができるように。野外ステージということではなく、たとえばステージ車を置けば対応できるようなイメージ。
- ・ 駐車スペースを十分取ってほしい。
- ・ 小サークルでも使えるよう、利用料金を安くしてほしい。
- ・ イベントや親が学習する時間などは託児がほしい。
- ・ 子育て遊び広場を常設にしてほしい。土・日にも行ける所がほしい。
- ・ 子育て遊び広場に祖父母が連れてくる場合を考えて、送迎があると便利。
- ・ 子どもが病気になることなくわからなくて心配である。月に1回の講座など勉強できる機会がほしい。働いている人もいるので、土・日の開催も入れてほしい。
- ・ 体験交流については、基本的にはこの交流施設を基地として、町内の施設やフィールドに出て行う体験交流となる。主としてソフト事業がベースとなり、活動支援の事務所がほしい。
- ・ 体験交流事業に使用する施設は広いスペースを事業に合わせて仕切って使用する。部屋数は少なくてもよいので多目的に使用できるスペースがほしい。
- ・ 運営組織については、施設の管理と施設を活用して実施する事業運営について、どのような組織形態で運営したら良いかを検討している。そのためNPO、公益団体への委託、町直営による運営について、メリット、デメリットを比較検討して、より良い運営のあり方について整理する。
- ・ 運営について、町民の意向が反映されるようなくみづくりにを検討している。
- ・ NPOの設置や運営方法などについて学習する。

■問い合わせ 政策改革課
政策企画係 ☎85-6123

子育て支援センターからのお知らせ

子育て支援センターでは、家庭で子育てや孫育てをなさっているかたを応援します。

育児やしつけ、健康のことなど一人で抱え込んでいませんか。同じくらいの年齢の子と遊ばせたいと思っているかたはいませんか。

そんなかたのために子育て支援センターでは子育て交流スペースを提供し、互いにふれ合いながらゆとりのあるのびのびした子育てができるよう応援します。



あそび広場のご案内

	赤ちゃん広場	すこやかあそび広場		地区広場
対象	0歳の子と親（祖父母）	1～3歳までの子と親（祖父母）		1～3歳までの子と親（祖父母）
いつ	毎週火曜日 午前9時30分～11時	毎週木曜日	毎週金曜日	第1～3月曜日 午前9時30分～11時
どこで	健康福祉センター （希望の間）	健康福祉センター （すこやかホール）	ハーモニープラザ （鮎貝地区公民館）	第1月曜日 蚕桑地区公民館 第2月曜日 東根地区公民館 第3月曜日 萩野ふれあい館
どんなことをするの？	情報交換、身体測定、ふれあいあそびなど	手あそび、絵本の読み聞かせ、体操、ふれあいあそび、そのほかボールプールやおもちゃでのあそびなど自由な雰囲気親子で一緒に過ごします。		すこやかあそび広場と同じ。（地区のかたにお手伝いをいただいています）

*あそび広場の詳しい日程は、「広報しらたかおしらせ版」およびホームページで毎月お知らせします。

そのほか子育て支援センターでは、こんなことをしています。

育児講座

子育てに関する講座を開催しています。「広場だより」や「広報しらたか」でお知らせします。

子育てサークル支援

子育て中のかた同士でサークルをつくりたいかたのお手伝いをします。

子育て情報の提供

赤ちゃん広場だより、すこやかあそび広場だよりなどで育児、離乳食、ふれあいあそび等の子育てや健康に関する情報をお知らせしています。

保育園でも応援しています

園開放：毎週水曜日、午前9時30分～11時
保育園の園庭や園舎を開放します。

子育て相談

子育ての悩みは誰でも抱えています。保健師・栄養士・保育士と連携しながらお手伝いします。電話でも相談をお受けします。



▲地区ボランティアによる絵本の読み聞かせ

問い合わせ
健康福祉課子育て支援センター
(☎86-0212)

ホームページでも子育て情報やあそび広場の日程などがご覧になれます。

(<http://www.town.shirataka.yamagata.jp/fukusikenkou/sukoyaka/sukoyaka.htm>)

「梅津五郎作品展」 を開催します



▲自画像／1987年

●とき 9月28日(水)▶10月2日(日)

●ところ 山形美術館(山形市)

●開場時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

●展示品 絵画50点と小品

●入場料 無料

本町出身の洋画家 故・梅津五郎画伯の作品展を開催します。

画伯は、昭和19年に第2回日展初入選以来、日本洋画界でご活躍され、社団法人東光会理事長や日展参与などを歴任なされた洋画家です。町には120数点の作品を寄贈していただいております。

“熱き血潮の画家”の感動の作品をぜひご覧ください。

オープニングセレモニー

9月28日(水) 午前10時～

◇梅津香織さん(梅津五郎画伯ご令孫・ソプラノ歌手)による「祖父にささげるうた」

◇テープカット ほか

◎開催期間中、会場まで送迎バスを運行します。

バス乗車ご希望のかたは、9月22日(木)まで役場政策改革課政策企画係(☎85-6123)にお電話で申し込みください(先着28人)。

9月28日(水) 行き: 役場前出発 午後2時 帰り: 美術館出発 午後4時(予定)

10月1日(土) 行き: 役場前出発 午前9時 帰り: 美術館出発 午前11時(予定)

10月2日(日) 行き: 役場前出発 午前9時 帰り: 美術館出発 午前11時(予定)

【主催】梅津五郎作品展実行委員会

【共催】山形美術館 白鷹町 白鷹町教育委員会 白鷹町芸術文化協会

【後援】山形県 山形県芸術文化会議 山形県美術連盟 (社)東光会 日展山形会

NHK山形放送局 山形放送 山形テレビ テレビユー山形 さくらんぼテレビジョン
山形新聞 読売新聞 朝日新聞 毎日新聞



◀旧済生館／1987年

梅津五郎作品集を販売します

作品展開催を記念し、作品集を作成しました。

◇オールカラー作品106点掲載(107ページ)

◇1部3,000円

見本を政策改革課カウンターに展示していますので、ご覧いただき、ぜひお買い求めください。

「梅津五郎作品展」、作品集の問い合わせ

梅津五郎作品展実行委員会

(役場政策改革課政策企画係内)

(☎85-6123)

白鷹町の平成16年度末の各下水道関連加入者は、公共下水道6,876人、農業集落排水1,274人、合併浄化槽1,639人で、合計9,789人の排水が処理されていますが、これは町民16,912人の57.9%で、42.1%の汚水が処理されずに流されています。

清らかな水環境づくりと清潔で快適な生活をおくるために、1日も早く下水道に加入くださるようお願いします。

公共下水道・農業集落排水の普及及び加入状況 (平成16年度末)

1. 普及率

- ①公共下水道 52.8% (処理区域内人口8,922人/行政人口16,912人)
- ②農業集落排水 8.2% (処理区域内人口1,387人/行政人口16,912人)

2. 地区毎加入状況

①公共下水道

地区名	処理区域内戸数	加入戸数	未加入戸数	加入率
蚕桑地区	233	155	78	66.5%
鮎貝地区	725	541	184	74.6%
荒砥地区	1,050	893	157	85.0%
十王地区	334	270	64	80.8%
鷹山地区	42	33	9	78.6%
東根地区	259	130	129	50.2%
合計	2,643	2,022	621	76.5%

②農業集落排水

地区名	処理区域内戸数	加入戸数	未加入戸数	加入率
西高玉地区	134	103	31	76.9%
浅立地区	208	208	0	100.0%
合計	342	311	31	90.9%



下水道マスコット・キャラクター
スイスイ

融資あっ旋及び利子補給制度の活用を

- ①水洗トイレ等の改造（新築は除く）に要する資金の融資をあっ旋します。
 - 限度額：120万円
 - 償還期限：60カ月以内（元金均等償還）
- ②供用開始から3年以内の融資については、町がその利子の9割を補給します。
3年を超えた工事については、融資あっ旋のみとなります。
(浄化槽については設置時の改造資金)

白鷹町の下水道整備について

町では、公共用水域の水質保全を図り、合わせて生活環境の向上を図るため、平成20年を目標とした下水道整備計画に基づき、4つの事業で全町下水道化を目指しています。

4つの事業とは

- ①公共下水道事業（市街部とその周辺に隣接する区域）
- ②農業集落排水事業（浅立地区・西高玉地区）
- ③浄化槽設置整備事業（公共下水道・農業集落排水事業以外の区域で個人設置・個人管理）
- ④個別排水処理施設整備事業
（上水道水源の水質を守るため、地区を限定し、合併浄化槽を町が設置・管理する事業）
 - ・黒鴨・深山地区の一部 平成16年度で完了
 - ・高岡地区の一部 平成17年度から19年度までの3カ年事業

下水道事業受益者負担金の猶予取り消しについて（下水道整備区域内）

下水道受益者負担金の徴収猶予を受けている土地で、その猶予の理由が消滅したときは、届出をお願いします。

＊「受益土地が農地その他これに準ずる土地」で負担金の徴収猶予を受けている土地が

- ①台帳地目が宅地に変更なった場合
- ②現況が農地でなくなった場合

は、受益者負担金の徴収猶予を取り消し、1㎡当り320円の受益者負担金を納めていただきます。

下水道の点検・清掃商法にご注意ください！

◆数年前から、町の委託を装って、家庭の汚水マスや下水管の清掃の契約を結ぼうとする業者が一般の家庭を訪問するケースが相次いでいます。町では、こうした点検・清掃を業者に依頼していません。

◆もし、排水設備の具合が悪い場合や極端な汚れを発見したり悪臭などが発生した場合は、町の指定する下水道工事指定店にご相談ください。

◆もし、契約をした場合でも、契約から8日以内であれば、「クーリング・オフ制度」により無条件で解約できます。方法は、町民税務課くらし・環境推進係（☎85-6131）にご相談ください。

＊すでに、作業に着手した場合は「クーリング・オフ制度」は適用になりませんのでご注意ください。

。。。下水道を大切に。。。

台所では…

野菜くずやご飯の残り、天ぷら油やサラダ油などの食用廃油などを流さないようにしましょう。



水洗トイレでは…

トイレットペーパー以外の紙や異物を流さないようにしましょう。



マンホールには…

土砂や廃油、木片などをすてないでください。マンホールはむやみに開けてはいけません。



「よごすまい 鮎のふるさと 水洗化」

下水道・農業集落排水・浄化槽に関するお問い合わせ
建設水道課下水道係（☎85-6138）

スキー場に緑と花を！

白鷹スキー場景観形成事業にご協力ください。

——置賜のスキー場に花咲かせ隊——

「置賜のスキー場に花咲かせ隊（代表 白鷹町スキークラブ会長 遠藤秀彦）」では、一昨年より白鷹スキー場に緑の植栽を実施しています。

3年目となる今年は、株式会社コメリさんより「コメリ緑資金」の助成をいただき、緑化マット張りと「リッピア」(ペルー原産のグランドカバー植物。白くて可憐な花をつけます。)を植栽します。

なお、作業終了後は、まぁ・どんな会（代表 佐藤洋子さん）の協力を得て、参加者全員でミニ芋煮会を行いますので、ぜひみなさんご協力くださいますようお願いいたします。



9月17日（土）

午前9時30分・白鷹スキーセンター前集合（およそ昼12時まで）

- 内 容 ○緑化マット張りとリッピアの植栽
○ミニ芋煮会（終了後）
- 持ち物 移植ベラ、軍手、会費500円（大変恐縮ですが、芋煮代としてください。小・中・高校生の皆さんは無料です。）
- 問い合わせ
置賜のスキー場に花咲かせ隊事務局
(役場政策改革課内 大木・☎85-6123)

秋の交通安全県民運動

実施期間 9月21日(水)～30日(金)

町内では、7月、8月にかけて交通事故が頻繁に発生しており、重大な交通事故の発生が懸念されます。また、県内でも交通死亡事故が多発傾向にあります。皆さん一人ひとりが気を引き締めて、交通安全、交通事故防止に努めましょう。

運動の基本

高齢者の交通事故防止

運動の重点

1. 夕暮れ時の歩行中と自転車乗車中の交通事故防止
2. 道路横断時の交通事故防止
3. シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底



山形県交通安全シンボルマーク

白鷹町誕生51周年記念 地区対抗駅伝競走大会

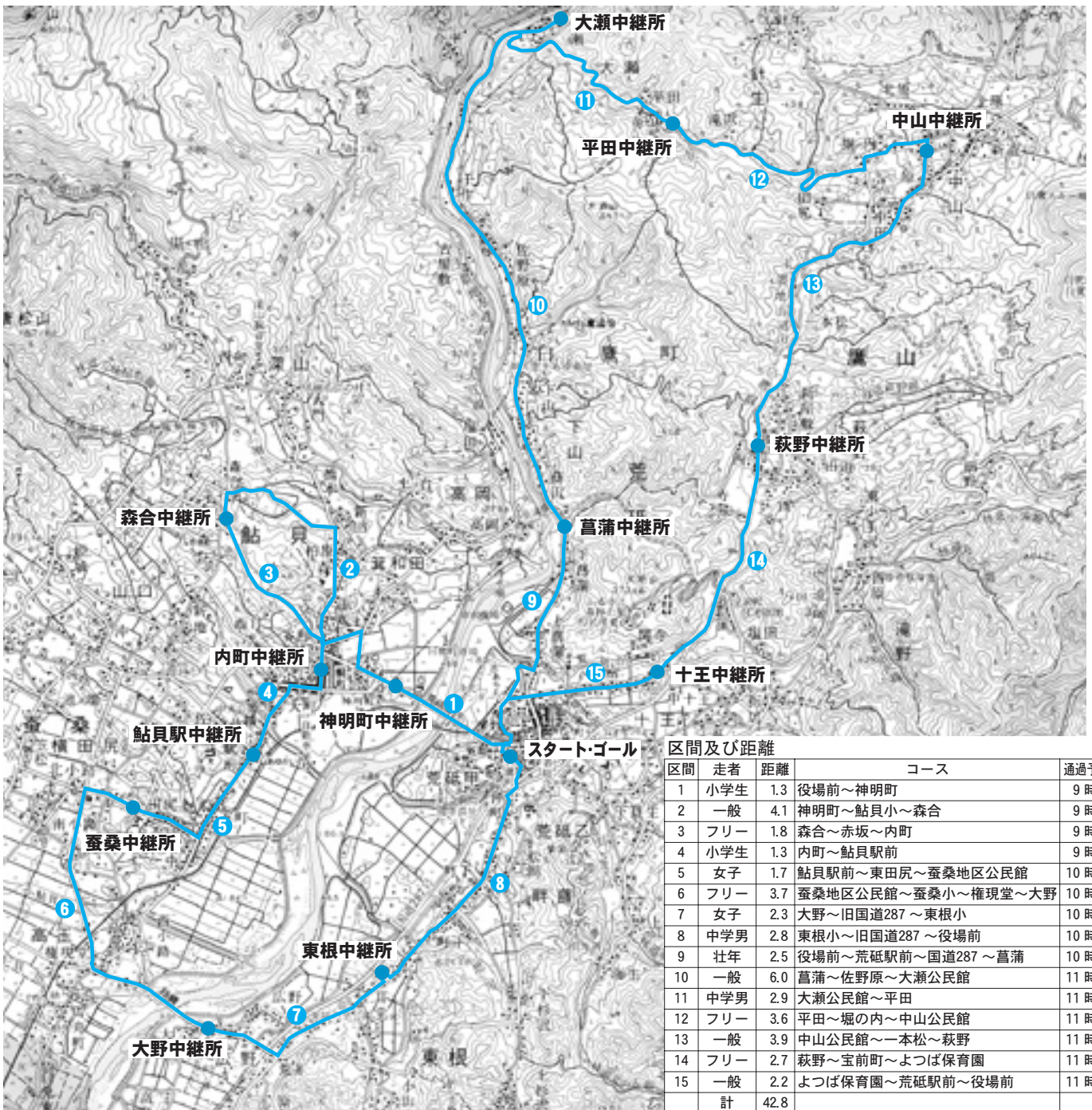
毎年盛大に開催している標記大会を、今年は白鷹町誕生51周年並びに白鷹町体育協会設立50周年を記念して開催します。選手へのご声援よろしくお願ひします。

10月9日(日) 雨天決行

開会式 午前8時30分、スタート 午前9時30分、閉会式 午後1時頃

*大会開催中の交通安全にご協力お願ひします。

■問い合わせ 教育委員会生涯学習・スポーツ推進係(☎85-6147)



ハシケン with 朝倉真司 ライブ

9/24(土)
25(日)

デビュー以来4枚のアルバム、2枚のシングルを発表。独特のボーカスタイルと楽曲には定評がある。ハシケンとパーカッションの朝倉真司さんとのセッションでギター・ピアノ・ウクレレ・三線などを弾きながら歌うソロやデュオでの小編成ライブ。元ちとせ等の他アーティストに楽曲を提供したり、「花キュービット」「カゴメ」「ブルボン」等のCM音楽も手掛けている。



TPC ライブ

Three piece of Communication

9/23(祝)

ワクワクするような『音のおもちゃ箱』と自称するように、聴いたことのない耳障りの良い男女のツインボーカルが特徴。ポサノバ、ジャズ、バラードなど聴衆の心を掴んで放さないサウンドが魅力。



同時開催

9/24(土)25(日)

(25日は16:00まで)

伝統工芸の村まつり

食欲の秋、伝統文化の秋、
伝統工芸の村まつりの秋!

【会場】深山地区・伝統工芸の村

●深山和紙漉き体験

【参加費500円／送料別】

伝統の和紙漉きに挑戦しませんか。深山産の楮を使った美濃判の本格的な和紙漉き体験と色紙の絵つけ体験の2つがあります。



●陶芸教室 深山工房

【つち団子】

【参加費1,000円／送料別】

「つち団子」の店内は、ユニークな作品が目白押し。陶芸教室も開催しています。ご家族でぜひご参加ください。

●白鷹紬の機織り体験

【参加費1,000円／送料別】

バタンバタンと昔ながらの機織りを体験してみましょ。所要時間はおよそ30分。自分で織った部分は持ち帰ることができますよ!



●米粒工芸体験【有料】

小さな米粒の中に絵を描いたり、字を書いたりできるんですね。息を止めて集中して…、あなたもトライしてみませんか。

●紅花染め体験

【参加費1,000円】

白鷹は栽培面積が県内随一の「紅花」の町。紅花から作った紅餅を使った本格的な紅花染めはいかがですか。あなたの模様ハンカチを染め上げてみてください。

●深山産のぶどうプレゼント

伝統工芸の村まつり会場内でお買い上げ1,000円ごとに、旬の味覚・深山産のぶどうが当たる抽選会に参加できます。

第4弾

しらたかの秋の味覚
あゆ御膳

2,000円(税込)

9月・10月限定販売

期間 9月1日から
10月31日まで!

白鷹の秋の味覚をまるごと詰めた新名物『あゆ御膳』。「そば粉」を使用した鮎の揚げ物、「紅花」を使用した料理を加え、鮎塩焼き・鮎めし・あけびの味噌揚げなど地元の旬の食材を贅沢に使用。二段重ねで手ごろな価格です。ぜひお召し上がりください。



鮎まつり特別企画(あゆ御膳限定販売)

「あゆ御膳」を、23日・24日・25日の鮎まつり会場にて予約なしでお買い求めいただけます!!
数に限りがございますのでお早めどうぞ!

【予約・お問い合わせ】

二日前までに白鷹町内の下記取扱店までご予約ください。白鷹町内は配達いたします。

あゆ茶屋 ☎0238(85)5577
志ん月 ☎0238(85)2101
パレス松風 ☎0238(85)1001
ひさご ☎0238(85)0235

同時開催

白鷹町 食の文化街道

9/23(祝)24(土)25(日)

平成16年度
食アミ三テイ
コンテスト
優秀賞受賞

うんまえもの茶屋

【会場】ふるさと森林公園内・パレス松風

グリーンツーリズムの農家レストランや農産物の直売所を運営している農家のグループが、パレス松風前に一同に会します。手打ちそば、(夜中の)かいもち、漬物など安全、安心、美味しいをぜひ味わいに来てください。

そばの里づくり振興会／まゝ・どんな会／
ぬくもりの館姫城／十二の桜会／
十王百笑会／笠松ロマン館

白鷹町の詳細情報はホームページでどうぞ!
<http://www1.shirataka.or.jp/kanko/>

お問い合わせ

山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲833
白鷹町観光協会／TEL.0238-86-0086 FAX.0238-86-0087
白鷹町産業振興課／TEL.0238-85-6128
URL <http://www1.shirataka.or.jp/kanko/>



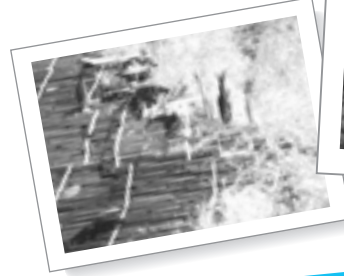
おいしい山形

第29回 白鷹鮎まつり

9/23(祝) 24(土) 25(日)

会場/最上川河畔・ヤナ公園一帯

会場が混雑しますので、フラー長井線のご利用、又はお車の乗り合わせにご協力をお願いいたします。



国道287号最上川沿い白鷹の観光ヤナ場は“落ち鮎漁シーズン到来”！
一雨ごとに鮎がヤナに掛かり、時には数百匹が一度に掛かることも！
そんな光景に出会えると思わず感動です。
どうやら今年は豊漁が見込めそうですよ。

食欲の秋、最上川の秋、 白鷹鮎まつりの秋！

よさこいソーラン踊り 櫻鷹會

近年全国的に有名になり、踊り手が増えてきているソーラン踊り。「白鷹櫻鷹會」は子どもから大人まで男女55名の会員で、各地のよさこい祭り等のイベントで踊りを披露しています。「よさこいソーラン」、「よっちゃれ」、「乱舞」等々、軽快な鳴子のリズムに合わせた華麗な舞をご堪能ください。



ヤナ場でアユを手づかみ出来る感動



グググッと生きたアユを手づかみした経験がありますか？白鷹町の「ヤナ場」では、白波をたてながら簾(す)に掛かるアユを見ることが出来るかもしれません。子どもたちに自然と触れ合う感動をぜひ体験させてください。

チビッコさかなのつかみどり

ずぶぬれになりながら必死で魚を追いかけるチビッコたちの姿。今年も元気一杯チャレンジ！

※小学生以下に限ります。

※魚の入れ物と着替えをご用意ください。



徳内ばやし 白鷹太鼓・鷹翔会

最上徳内の故郷・村山市で生まれ、笛、太鼓、掛け声など囃し手を乗せた山車が街の中を練り歩き、お囃子に合わせ踊り手が舞う「徳内ばやし」。「白鷹太鼓・鷹翔会」は10数年前に結成され、本格和太鼓グループとして活躍してきました。この経験をもとに徳内ばやしでも力強い音色を響かせています。今年は「むらやま徳内まつり」にも出演。リズムカルで勇壮な囃しと踊りをご覧ください。



ハ乙女の舞 [ハ乙女の舞保存会]

町内外で精力的に活動中の
糸びす会とハ乙女の舞保存会が
鮎まつりに登場！皆さん、ぜひ応援してください。

9/23(祝)

11:00~11:15	鮎まつりセレモニー
11:30~11:45	よさこいソーラン踊り/櫻鷹會
12:00~12:30	TPC ライブ
13:00~13:30	よさこいソーラン踊り/櫻鷹會
14:00~14:30	TPC ライブ
15:00~15:30	チビッコさかなのつかみどり (小学生以下・自由参加)

9/24(土)

11:00~11:30	大黒舞/糸びす会
12:00~12:30	ジャンケン大会 (自由参加)
13:00~13:30	ハシケン ライブ
14:00~14:30	ハ乙女の舞/ハ乙女の舞保存会
15:00~15:30	ハシケン ライブ



司会◎本間明子
※24(土)・25(日)のみ

9/25(日)

11:00~11:30	ジャンケン大会 (自由参加)
12:00~12:30	ハシケン ライブ
13:00~13:30	徳内ばやし/白鷹太鼓鷹翔会
14:00~14:30	ハシケン ライブ
15:00~15:30	チビッコさかなのつかみどり (小学生以下・自由参加)

これからどこへ行きますか 戦後60年 白鷹学講座「田勢康弘講演会」



8月17日、パワーセンター白鷹で、田勢康弘さんの講演会が開催されました。今回の総選挙は、古い政治と新しい政治のぶつかりの大変重要な選挙で、分岐点にということ。また、2人に1人が大学に行く時代でも知的水準・教養の程度が低く、企業は学歴でなく、全員がクリエイターであることを望み、雇用を大胆に変えている。政治・経済の分岐点・過渡期にあり、今年2005年が最初の年であると話されました。

終戦60年の日に永久平和の誓いを 白鷹町平和祈念事業



8月15日、役場前で、白鷹町平和祈念事業が行われました。これは、終戦60年の節目にあたり、未来の平和を願い誓いを新たにしていこうというものです。今年成人式を迎えた土屋雅人さん（蚕桑）と保科花菜子さん（荒砥）が平和都市宣言を読み上げ、また献花と折り鶴の献呈を行いました。わたしたちが地域で普通に学び、働くことができるのは、安全で平和な社会があってこそというありがたさを再確認しました。

これから大人の二員として踏み出します 白鷹町成人式



8月15日、パワーセンター白鷹で白鷹町成人式が行われました。今年は227人の若者が新成人となりました。式の前には久しぶりの再会を笑顔で喜び合う歓声が上が



っていました。式に入ると全員が静まり、来賓のかたがたのご祝辞に真剣な面持ちで聞き入り、成人として心新たにしました。

新成人を代表して土屋雅人さん（蚕桑）が「民主主義を重んじ、人類及び郷土の発展のため全力を尽くし、戦後60年目にあたり、これからも永遠の平和と繁栄を強く希求します。」と誓いのことを述べました。また、新成人を代表して古名真弓さん（蚕桑）に町から記念品が贈られました。その後の成人祭では、中学時代の恩師をお招きし、当時の思い出話などに花を咲かせ、お酒を酌み交わす姿が印象的でした。実行委員会では、先生がたに花束を贈り、さらに成人式の記念アルバムもお贈りする予定です。

今回の成人式は、新成人の実行委員30人の皆さんによって準備され、当日も裏方の運営に回ってがんばっている姿が見られました。参加した皆さんも一体となつてつくりあげた成人式は、また新たな思い出として心に刻まれることでしょう。

ありがとうの心

8月22日、長井法人会（会長 横澤浩次さん）より、白鷹町のスポーツ振興のためにデジタルタイマー2台をいただきました。

これは、長井法人会の地域社会貢献活動の一環として町へ寄贈いただいたものです。町のスポーツ振興と町民の皆さんの健康増進のために開催する体育大会などで活用させていただきます。



第20回町民ソフトボール大会結果

8月29日(月)～31日(水)

白鷹町ソフトボール場

【一般男子】

第1位 桜館エリーズ (鮎貝)

第2位 仲町 (荒砥)

第3位 ミラクル (蚕桑)

【一般女子】

第1位 鮎貝レディース

第2位 東根トシちゃんズ

第3位 荒砥

【壮年】

第1位 西中ソフト保護者会

第2位 鮎貝A

第3位 町下 (東根)



8月31日、諏訪堰施設めぐりが行われました。これは、施設を管理する諏訪堰土地改良区(理事長 高橋恭平さん)が、身近な水路の役割や歴史を知り、地域の農業・水の大切さを知ってほしいと毎年開催しています。4年生29人は諏訪堰頭首口や畔藤排水場を見学しました。400年前の計画・施設が受け継がれ、新しい技術も加わり、米づくりに利用されていることなどを目の前にして、驚いた様子でした。

古人の苦心の米づくりに感動
東根小学校諏訪堰施設めぐり

きつねまつり

DEキャンドルランタン

ボランティア実行委員募集
のお知らせ

化け祭りで知られる荒砥仲町の「きつねまつり」をろうそくのあたたかな明かりで装飾しようというイベントです。

また、同時に沿道の家庭には消灯の協力をお願いし、電気のありがたさを認識し、一人ひとりが省エネルギーを考えるひとつのきっかけにすることもねらいとしています。

きつねまつりを皆さんの手で「キャンドルアップ」しませんか？

イベントについて

●いつ 10月1日(土)

午後7時～9時

●会場 正念寺前～清水屋酒

店前交差点

●内容 キャンドルランタン

180個を設置し、午後7時

30分に一斉点火します。

■問い合わせ 政策改革課

政策企画係・大木

(☎85-6123)

白鷹町協働のまちづくり推進事業

助成希望団体を募集しています。

地域や集落、あるいは団体など、自主的なまちづくり活動などに助成を行う「白鷹町協働のまちづくり推進事業」については、町報5月号でお知らせをしていますが、町では助成を希望される団体を募集しています。

6月受付分では、右記の2件の事業について助成をしました。地域づくりやイベント交流、生涯学習の事業、手づくり事業に対する原材料費助成など、メニューも多彩に用意しています。

実施要綱では、原則として受付を6月、9月、12月の年3回としています。まずはご相談からでも結構ですので、随時お問合せください。

平成17年度採択事業

- ①つつが虫碑鞘堂修理事業
- ②萩野夏祭り盛上げ活性化事業

お問い合わせは
政策改革課政策企画係
担当/湯澤・大木まで
(☎85-6123)

第8回山形県ジュニア駅伝競走大会・第30回蔵王坊平クロスカントリー大会結果
蔵王坊平高原に爽やかな風を…

白鷹ジュニア女子駅伝チーム第5位入賞！男子駅伝チーム第6位入賞！

白鷹町チーム過去最高の成績でフィニッシュ！

去る8月7日(日)、上山市

蔵王坊平クロスカントリーコースにおいて、第8回山形県ジュニア駅伝競走大会・第30回蔵王坊平クロスカントリー大会が開催されました。

白鷹町チーム選手25名で臨んだ本大会、選手は2カ月間に及ぶ練習の成果を十二分に発揮し、白鷹ジュニア男子、白鷹ジュニア女子チームとも入賞(山形県内全43市町村参加43チーム中)を果たし、白鷹町チーム過去最高の成績を収めました。

とくに女子はチーム編成にも困難をきたす非常に厳しい



状況のなか、出場選手の健闘により3年連続の入賞(一昨年8位、昨年7位)を勝ち取りました。

また、男子駅伝チームについても、第1区から第5区まで各選手が持てる力を十分に発揮し、総合第6位の成績を収め、今後が非常に期待できる結果となりました。

一方、クロスカントリー大会に出場の選手も数多く上位に入り、白鷹町選手全員がそれぞれ最後までしっかりと走りきりました。

大会当日は心配されたほど気温が上昇しなかったとはいえ、熱中症で自分の力を発揮できない選手が他市町村に数多く見られるなか、白鷹町チームの全員が最後までしっかりと走りきることができたのは、学業、部活動、学校行事などと練習会参加を両立し、精神的、肉体的に2カ月間しっかりと研さんを積んだ成果であると言えます。大会参加に向けて続けてきた努力が今後必ず実を結ぶときがあること

を信じ、また選手同士が交流を深めることができたことを財産として今後さらに活躍されることを期待します。

関係者の皆さま、応援・ご支援してくださった皆さま、誠にありがとうございました。なお、8月17日町長室において橋本光記町長より男子チーム、女子チームそれぞれに賞状の伝達が行われました。



山形県ジュニア駅伝競走大会

●男子：第6位(46分20秒)

- 1区 渡辺 亮祐(東中3年)
- 2区 澤浦 将光(荒砥小6年)
☆区間第5位
- 3区 紺野 凌(東中1年)
☆区間第2位
- 4区 紺野 圭汰(鷹山小6年)
☆区間第2位
- 5区 小川 直也(東中3年)

●女子：第5位(51分48秒)

- 1区 信夫 香織(西中3年)
☆区間第3位
- 2区 高橋あかね(東根小6年)
- 3区 鈴木麻由美(東中3年)
☆区間第6位
- 4区 小口 幸恵(蚕桑小6年)
- 5区 海老名 穂(西中1年)

- 五十嵐大輔(蚕桑小6年) 9分6秒
- 平吹 将大(東根小6年) 9分14秒

●小学生女子2000㍎

- (完走165人)
- 五十嵐安世(蚕桑小6年) 9分39秒
- 羽田 春菜(荒砥小6年) 9分42秒

●中学生男子3000㍎

- (完走280人)
- 菅 聡志(西中3年) 11分34秒
- 沼沢 潤(東中3年) 11分36秒
- 丸川憲太郎(西中3年) 11分44秒
- 橋本 一馬(東中3年) 11分46秒
- 海老名大空(西中3年) 11分58秒
- 松本 光寿(東中1年) 12分1秒
- 吉村 勇輝(西中3年) 12分3秒
- 佐竹 貴宏(東中1年) 13分11秒

蔵王坊平クロスカントリー大会

●小学生男子2000㍎

- (完走163人)
- 高野 光(鮎貝小5年) 8分12秒
- 小形 真人(東根小6年) 8分31秒
- 沖田 康平(蚕桑小6年) 8分54秒

第13回東北学生駅伝

9/23 (金:秋分の日)

対校選手権大会

- 日 時 9月23日(金) 午前8時女子スタート、8時10分男子スタート
- 会 場 白鷹町スポーツ公園及び周辺駅伝コース
- 競技方法 男子：駅伝方式(※)8区間 71^{キロ}
(1区8.5^{キロ}、2区7^{キロ}、3区8.5^{キロ}、4区7^{キロ}、5区12^{キロ}、6区7^{キロ}、7区7^{キロ}、8区14^{キロ})
女子：5^{キロ}タイムレースによる集計方式(5^{キロ}コースを1周)

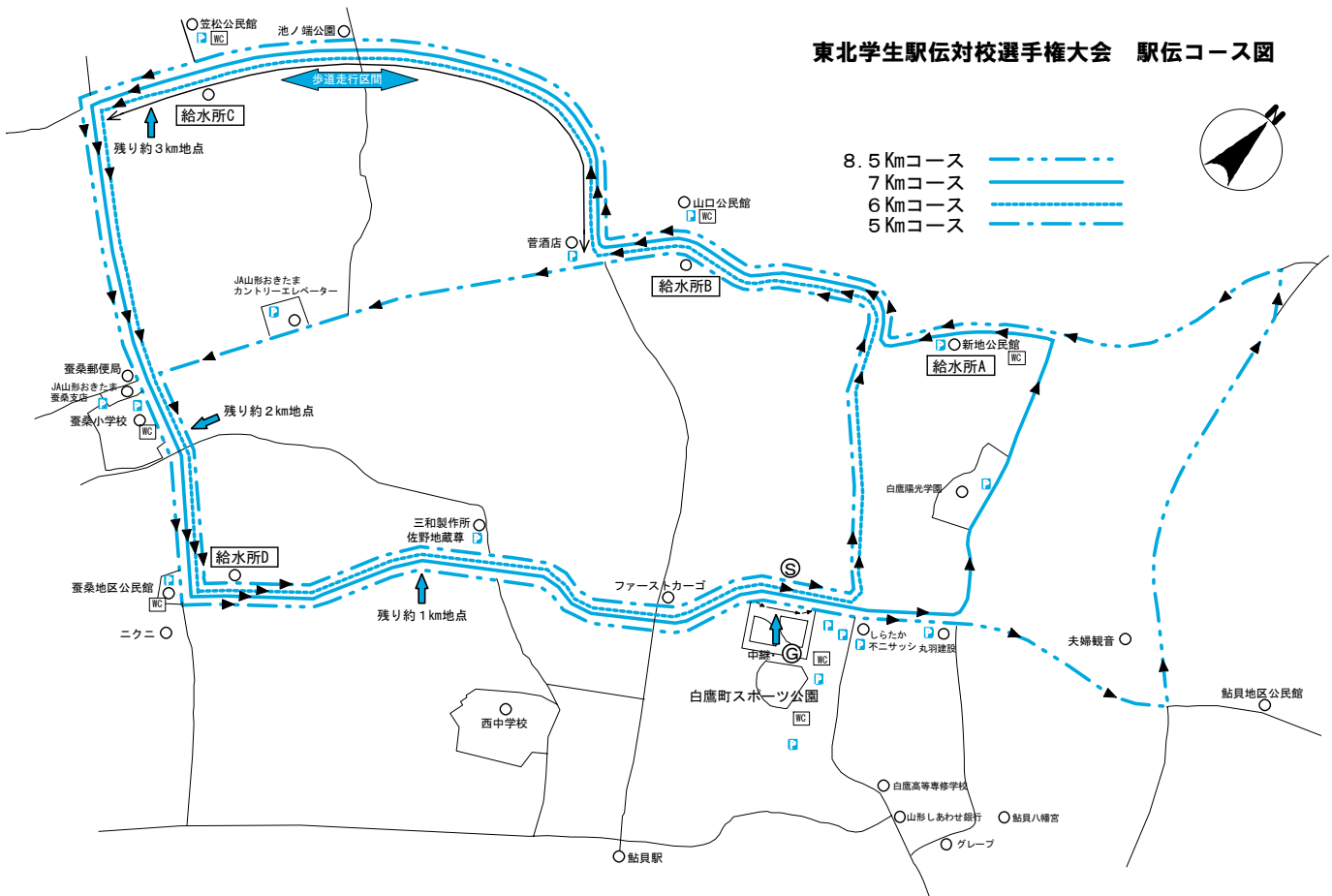
※本大会は、白鷹町スポーツ公園をスタート・中継所・ゴールとし、周辺の駅伝コース(6^{キロ}・7^{キロ}・8.5^{キロ})で周回駅伝方式で実施します。周回駅伝方式とは、中継所を1カ所に固定して、区間エントリー選手が指定されたコースを周回し、次の選手にタスキを引き継ぐ駅伝方式です。

長距離選手の育成と白鷹町の活性化を図り、白鷹町を全国にアピールするために、「東北学生駅伝対校選手権大会」を開催します。本大会は、11月に行われる秩父宮賜杯第37回全日本大学駅伝対校選手権大会、第23回全日本大学女子駅伝対校選手権大会の東北代表選考会を兼ねる重要な大会です。

地域の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

地域の皆様へのお願い

- ・ 駅伝コースは下図のとおりです。主な交差点などに白線表示、看板設置します。
 - ・ 駐車場、トイレ、水などはスポーツ公園内の施設を利用しますが、状況により地域の皆様にご協力をお願いしなければならないこともあります。協力依頼があった場合には、ご支援とご協力をお願いします。
 - ・ 駅伝コースで、特に選手が右折する交差点や見通しの悪い所では、お互いに十分気をつけて通行しましょう。
- 問い合わせ 教育委員会生涯学習・スポーツ推進係 (☎85-6147)



白鷹版 元気塾 〈働き盛り編〉

働き盛りのみなさん、朝食はおいしく食べられますか、元気に働いていますか。健康な暮らしのためには、心とからだの健康（バランスの取れた食生活、運動習慣、適正な飲酒、禁煙）が大切です。酒とタバコは気分を高揚させますが、過ぎれば『病気の総合デパート』になります。元気に働き続けるために、酒とタバコについて考えてみましょう。

酒は、日本人は西洋人より分解代謝酵素が少ないと言われ、「健康日本21」でも節度ある適度な飲酒を勧めています。白鷹町健康増進計画「元気ニコニコしらたか21」では、「週5日以上飲酒する習慣がある人の割合」を『平成22年度に20%』になるよう目指しています。

タバコは、健康増進法第25条で「公共施設の受動喫煙防止」が規定されました。禁煙することで、肺がん、心臓病、脳卒中などの発症を減少させることができます。元気に働き続けるために、毎日お酒を飲んでいる人、タバコを吸っている人は健康な生活習慣についてしっかり考えましょう。

公共施設の禁煙は、役場、中央公民館、病院、健康福祉センター、鮎貝地区公民館、保育園、小学校などで実施しています。また、アムザック(株)は敷地内禁煙、日本G T(株)は就労時間内禁煙を実施し、分煙を行っている企業も増えています。

～目指せ！公共施設禁煙100%～



元気ニコニコ しらたか21

「元気ニコニコ推進会議」 掲示板

推進会議では、交流・ふれあいを目的とした運動を推進しています。

『紅葉の白鷹山ゆっくりウォーキング』(期日：10月10日(月))を開催します。白鷹山山麓育成牧場からのゆっくり・じっくり・らくちんコースです。家族で秋の山を楽しみませんか。

詳しくは、広報おしらせ版9月22日号をご覧ください。

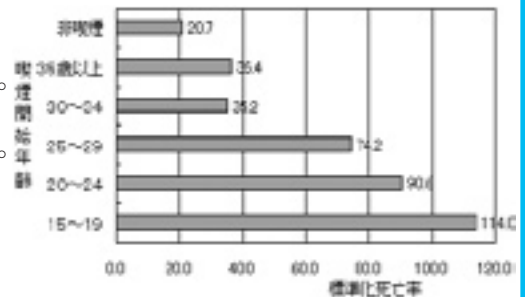


ニコニコ 元気😊なるほど情報局

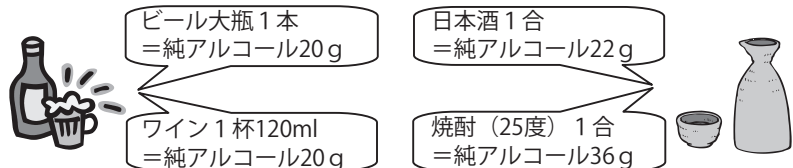
〈たばことお酒の話〉

たばこを吸うと、がんや心疾患などの危険性が高くなることはみなさんご存知だと思います。が、青少年期に喫煙を開始すると、より危険性が高くなります。

グラフ・喫煙開始年齢別肺がん標準化死亡率(男)
*標準化死亡率：年齢構成の違いを補正した死亡率で、人口10万人に対する死亡率を示したもの



お酒の適量ってどれくらい？～1日平均純アルコール20gです



まとめ お酒の飲み過ぎは、アルコール依存症をはじめ肝臓障害、高血圧、がんなど、多くの病気を引き起こします

【適正飲酒の10カ条】

1. 笑いながら共に楽しく飲もう
2. 自分のペースでゆっくりと
3. 食べながら飲む習慣を
4. 自分の適量にとどめよう
5. 週に2日は休肝日を
6. 人に酒の無理強いをしない
7. 薬と一緒に飲まない
8. 強いアルコール飲料は薄めて
9. 遅くても12時で切りあげよう
10. 肝臓などの定期検査を



学校紹介

白鷹町立鷹山小学校

鷹山小学校は、豊かな自然と、地域のかたがたの温かな協力のもとで、自然を生かした体験活動を行っています。

りんごの摘花作業

学校の南側には、りんご畑があります。所有者のかたにりんごの木1本を提供していただき、栽培体験をさせていただきます。

5月には、真っ白に咲いたたくさんのお花のうち、1つだけ残して、ほかは摘み取る作業をしました。この日は、6

年生と1年生が一緒に出かけました。高くて届かない所は6年生に枝を近づけてもらったり、抱き上げてもらったりして摘みました。9月には、摘果作業を行う予定です。



山女魚の放流

6月29日に、萩野地区のかたがたのご厚意により、萩野川にやまめの稚魚数百匹を全校生で放流しました。昨年度に続き2回目ですが、「元気に大きくなれよ。」「つかまるなよ。」と声をかけながら稚魚を川に放しました。放流後、地区のかたから、やまめは清流にしか住まないこと、きれいな



地域のかたがたの温かなご支援に支えられ、豊かな心が育っています。な川を守るためにみんなで努力していることを話していただき、子どもたちも、故郷を大切にす気持ちで深まりました。また、昨年放したやまめが元気に育っていることを知り、「元気に育っているか、今度見に来る。」と目を輝かせていました。

10月のパソコン講習会

期日	時間	合計	講習会	内容	受講料
10月3日(月) 5日(水) 7日(金) 12日(水) 14日(金)	午後7時～9時	10時間	ワードコース	文書作成の基本を勉強し、地域の回覧にも役立つ案内文を作ってみましょう。	3,000円
10月17日(月) 19日(水) 21日(金) 24日(月) 26日(水)	午後7時～9時	10時間	エクセルコース	エクセルの基本操作と表作成を勉強しましょう。	3,000円

●テキスト代 各コース1,500円前後

(*途中で退席しても、受講料、テキスト代は返金できません。)

●会場 白鷹町総合情報センター (パワーセンター白鷹隣)

【情報センター無料開放日】

毎月第4土曜日 午後1時～4時 インターネットが使い放題! どなたでもご利用いただけます。

■申込・問い合わせ 白鷹町総合情報センター (☎86-0151・<http://www1.shirataka.or.jp/>)



ゴリラの〇〇

子①「はなくそ取っちゃー」
子②「うちさ、ゴリラのはなくそあ
るよー」
みんな（ギョツとして）
「ゴリラのはなくそー？」
（おうちの人に聞いたところ、黒豆
のお菓子だったそうです。）

先生「本物のゴリラのはなくそって、
どんなのかなー」
～2歳児の会話～

環境のこと、 皆さんも考えてください

犬のふんについて

犬の散歩のときに、ゴルフ
パターや移植ベラだけ持って
歩いているのを見かけますが、
ふんを持ち帰ることなく草む
らの中などに隠しているの
はと思いたくなります。草む
らにあるふんも嫌なものです。
ふんは袋などに入れて必ず持
参するように、たびたびの周
知・指導をお願いします。

匿名希望（荒砥）

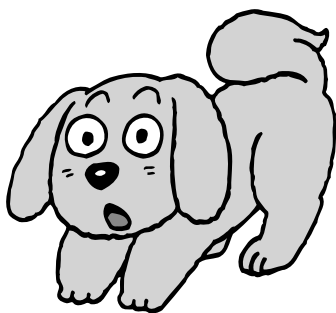
「広報直通便」にいただきま
した。

お答えします

現在、町内では800頭近
くの犬が飼われています。犬
を飼う場合は、その犬を取得
して1カ月以内に居住地であ
る市町村に登録の手続きをし
なければなりません。犬が死
亡したり、住所等が変わった
りした場合も届出が必要です。
また、年1回狂犬病予防注射
を接種させなければなりません。
これらは、狂犬病予防法
で義務付けられています。

このように、犬を安全に飼
うために法律により様々な義
務が規定されており、また、
飼い主としてのマナーを守る
ことも大切なことであると思
います。散歩の際のふんの始
末も飼い主として守るべき当
然のマナーであると思います
ので、散歩などの際は、ビニ
ール袋などを持ち歩き、ふん
をお持ち帰りいただいで処理
くださるようお願いいたしま
す。

また、春に実施しておりま
す狂犬病予防注射の際も、ふ
んをそのままにして帰られた
飼い主のかたも見受けられま
したので、同様に処理くださ
るようお願いいたします。
（町民税務課くらし・環境推
進係）



環境コーナー

おきたま環境フェア

クリエイティブ
CRE8まつり2005開催

リサイクル 住みよい置賜 いつまでも

▼いつ 9月25日（日）

午前9時～午後3時

▼どこで 千代田クリーンセ
ンター（高島町）

●展示及び提供

・再生自転車20台！家具10
点！プレゼント抽選会

・電気自動車試乗会
・環境寸劇（白鷹から遊芽一
座が参加）

・古傘からマイバック作成
ほか

環境を考える1つの機会と
して、今年もCRE8まつり
が開催されます。当日は、リ
サイクルに関連したいろいろ
なイベントや展示を行います
ので、皆さんもご参加くださ
い。

*詳しくは、町内回覧チラシ
をご覧ください。

見るだけでなく、つくった
り、考えたり、実際に参加し
て楽しみながら、環境やリサ
イクルを実感してみませんか。

■問い合わせ

千代田クリーンセンター

（☎0238-57-4004）

町民税務課くらし・環境推進

係（☎85-6131）

ツト ほか

煙突探検

・施設内ウォークラリー

・50店舗出展！フリーマーケット
ほか

～フラワーライナーに乗ってワンショット！～

「車窓からのとっておきの1枚」 フォトコンテスト



テーマ

フラワー長井線沿線の「花」、「自然景観」、「人々の生活」、「街並み・施設」など、あらゆる視点から沿線の魅力を再発見する。

応募規格

四つ切りサイズ（ワイドサイズでも可）
カラー、モノクロは問いません。
デジタルカメラの場合はA4サイズも可

応募規定

- 平成17年4月1日以降、**フラワー長井線車内の車窓から**撮影した写真で、未発表のものに限ります。
- 応募点数は、1人3点までとします。
- 応募作品は原則として返却しません。
- 画像合成処理をした作品は受付しません。
- 入賞作品にはフィルム、ネガ等原版の提供を求めます。デジタルカメラによる作品は、画像データをJPEG形式でCDに書き込み、提出してください。
- 応募作品の著作権は主催者側に属します。
- 入賞は1人1賞とします。
- 被写体に人物が含まれている場合は、主催者側は肖像権侵害等の責任は負いません。
- 応募作品はフラワー長井線の利用拡大等の目的で使用する場合があります。
- 応募作品は必ず応募用紙（沿線市役所・町役場備え付け／白鷹町ホームページ「お知らせ」内にも掲示）に必要事項を記入のうえ、裏面に貼り付けて応募ください。

募集期間

締め切り／11月18日（金）必着

入賞の発表

平成17年12月予定
入賞者に直接通知するほか、沿線市町広報誌やホームページ等で発表します。

各賞

- 最優秀賞 1点（賞状・賞金3万円・副賞）
- 特選 3点（賞状・賞金1万円・副賞）
- 入選 5点（賞状・副賞）
- 佳作 5点（賞状・副賞）

応募先・問い合わせ

フラワー長井線利用拡大協議会事務局
〒993-8601 長井市ままの上5番1号
長井市役所企画調整課企画係内（☎84-2111）
e-mail project@city.nagai.yamagata.jp
*白鷹町役場の政策改革課（☎85-6123）でも受付します。

主催

フラワー長井線利用拡大協議会

後援

山形県、長井市、南陽市、白鷹町、川西町、
山形鉄道㈱

町営バスのおしらせ

「上の台公園口」バス停を北側に移動しました

町営バス「パレス松風・西高玉線」の上の台公園口バス停（蚕桑地区内）を9月1日（木）に北側へ30メートル移動しました。

これまでの停留所そばの十字路交差点については、地域のかたから危険であるとのご意見があり、これから横断歩道を設置する計画です。

歩行者の安全確保とバスの安全な運行にご協力ください。

3) ■問い合わせ 政策改革課
政策企画係（☎85-6122）

INFORMATION

情報

あらかると

役場は ☎85-2111



あらと保育園運動会への参加のご案内

来年少園予定の皆さん、楽しい運動会で元気よく走ってみませんか。参加をお待ちしています。

▼いつ 9月17日(土) 午前

9時20分

▼どこで あらと保育園園庭

(雨天荒小体育館)

*入場門付近に集合ください。

▼対象 来年度あらと保育園3・4歳児に入園予定のお子さん

▼種目 「こっちにおいて未就園児!」(おうちのかたと一緒に走ります)

*見学はどなたでも自由ですので、ぜひお越しください。

▼問い合わせ あらと保育園 (☎85-3160)

希望が丘文化祭

▼いつ 10月2日(日) 午前

10時~午後3時

▼どこで コロニー希望が丘体育館(川西町)

▼内容

表彰式、作品展示、授産製品販売、乗馬コーナー、健康コーナー、バザーなど

▼参加者 利用者、保護者、地域住民、職員ほか

▼問い合わせ 希望が丘文化祭事務局 (☎0238-46-3102)

郷土の自然にごきん

▼いつ 10月2日(日) 午前

9時~午後5時

▼集合場所 山形県青年の家(天童市)

▼テーマ 消えた森林鉄道と

地図の旅

▼見学場所(内容)

①山形交通尾花沢線跡

②旧八敷代橋梁跡など

③8・6水害、森林軌道跡

④森林トロッコ列車

▼対象 一般成人20人

▼参加費 2200円(昼食費・交通費・保険料など)

▼持ち物 飲料水、筆記用具、保険証、雨具

▼申込方法 電話で受付(定員を超えた場合は抽選)

▼しめきり 9月26日(月)

▼申込・問い合わせ 山形県青年の家研修課(☎023-654-4545)

親と子の建築講座

▼いつ 10月2日(日) 午前

10時~午後2時30分

▼集合場所 文翔館(山形市)

▼受講料 500円(昼食代)

▼しめきり 9月22日(木)

▼コンピューターによる住宅モデル作成

▼いつ 10月23日(日) 午前

10時~午後3時

▼どこで 県立産業技術短期大学校(山形市)

▼受講料 無料

▼申込期間 9月26日(月)

10月7日(金)

▼対象 県内在住の小中学生とその親10組20人(先着順)

▼申込方法 はがき、FAXで、住所、氏名(親子両方)、電話番号、学校名、学年及び「親と子の建築講座参加」と記入し、申し込んでください。

▼申込・問い合わせ 〒990-8570 山形市松波2-8-1 日本建築学会東北支部山形支所事務局「親と子の建築講座」係(☎023-630-2648・FAX023-630-2672)

チャリティーゴルフ大会

▼いつ 10月19日(水) 午前

8時~(受付7時30分)

▼どこで 山形南カントリー倶楽部(川西町)

▼募集人数 120人

▼競技方法 18ホールズストロークプレー(Wペリア方式)

▼参加費 3000円(プレー費は各自負担)

▼しめきり 9月30日(金)

*収益金は地域の奉仕活動に役立てられます。

▼申込・問い合わせ 国際ソロプチミスト長井・鈴木 (☎84-5436)

愛犬しつけ教室

▼いつ 10月8日(土) 午前

9時30分~昼12時(雨天決行)

▼どこで 南陽市民体育館北側駐車場

▼内容

・実技講習「愛犬のしつけ方」

・獣医師の「犬の健康相談」

▼参加頭数 50頭

▼参加資格

①生後4カ月以上の犬で、日本犬1歳まで、その他の犬3歳まで

②狂犬病及び混合ワクチンを過去1年以内に接種していること。

③人やほかの動物に対してかみ癖がないこと。

▼参加費 1000円/頭(当日持参)

▼しめきり 9月30日(金)

(50頭になり次第受付終了)

▼申込・問い合わせ 山形県獣医師会置賜支部事務局(☎0238-43-3217)

男女共同参画フェスティバル

▼いつ 10月16日(日) 午前

10時

▼どこで 遊学館(山形市)

▼内容

①チェリアシンボルマーク・

あなたの能力を生かしてみませんか

平成18年度採用白鷹町立病院職員を募集します

白鷹町立病院は、「地域から信頼される病院」を目指し、地域医療の充実と患者サービスの向上に努めています。

募集職種と人数	看護師（若干名）
受験資格	昭和45年4月2日以降に生まれたかたで、看護師の免許を有するかた、または来春の卒業までに取得見込みのかた
採用予定年月日	平成18年4月1日

◇試験日 1次試験 10月22日（土）／2次試験 未定

◇試験会場 健康福祉センター（2階会議室）

◇試験内容

1次試験…教養試験、作文試験

2次試験…面接試験（1次試験合格者対象）

◇書類提出

①白鷹町立病院職員採用試験受験申込書

②写真（横3cm×縦4cm、無帽、上半身、正面の写真で、3ヵ月以内に撮影したもの）

*応募は郵送でも受け付けます。（10月7日の消印有効）

◇受付期間 9月12日（月）から10月7日（金）まで

■応募・問い合わせ

〒992-0831 白鷹町大字荒砥甲501

白鷹町立病院事務局（☎85-2155）

提言募集受賞者発表

②講演「世界平和への道」

講師 上智大学法学部教授

猪口邦子さん

*整理券が必要です。

③ワークショッ

「ベビーカーで街を歩いてみよう」・「働く女性はストレス

社会でどう生きる」など

*申し込みが必要です。

④展示発表

⑤フリーマーケットなど

▼参加費 無料

*託児室を設けます。

■申込・問い合わせ 山形県

男女共同参画センター（☎0

23-629-7751）

メンタルヘルスと消費者生活

トラブルセミナー

▼いつ 9月22日（木）午後

2時～午後4時15分

▼どこで 置賜生涯学習プラ

ザ（長井市）

▼定員 100人

▼内容 女性が多く相談され

るカウンセリングや消費生活

トラブルの実例と対処につい

てのアドバイスをを行います。

▼講師

・山形県消費生活センター

佐藤善則さん

・日本産業カウンセラー協会

末富美貴さん

■申込・問い合わせ ハロー

ワーク長井（☎84-8609）

募集

「住宅用太陽熱高度利用システム補助制度」応募受付中

ソーラーシステムの普及のために、補助制度による導入支援を行っています。

▼補助対象者 集熱器の総面積75㎡までのソーラーシステムを設置されるかた

▼補助金額 集熱器の総面積に応じた額（ソーラーシステムの型式により差が出ます。）

*目安 6㎡で約10万円、75㎡で約125万円

■問い合わせ 新エネルギー財団太陽熱利用部（☎03-5275-1956）

第15回排水設備工事責任技術者の県内統一試験

▼いつ 11月20日（日）午後1時～3時

▼どこで 米沢市すこやかセンター

▼申込期間 9月20日（火）～10月14日（金）

*試験の前に希望者を対象に

受験講習会を実施します。

■問い合わせ 建設水道課

下水道係（☎85-6138）

ホームヘルパー養成研修受講生募集

▼研修名 ホームヘルパー養成研修（2級課程）

▼研修期間 10月26日（水）～平成18年3月15日（水）

▼研修内容

講義（20回58時間）

演習（9回42時間）

実習（5回30時間）

ホームヘルパーとして必要な知識と技術を学びます。なお、修了者にホームヘルパー2級課程修了証を発行します。

▼研修会場 特別養護老人ホーム慈光園（長井市）

▼定員 20人

▼受講料 2万5000円（テキスト代別）

▼申込方法 専用の申込用紙に必要事項を記入のうえ、ご提出ください。（定員となり次第締め切りとなります）

*詳しくはお問い合わせください。

■申込・問い合わせ 特別養護老人ホーム慈光園（☎88-2711）

伝統芸能とうんまえものにどっぷりひたる2日間

おきたま文化と食の祭典

9/24(土)・25(日)・米沢市 伝国の杜

古くから交流のあった置賜・会津両地域で生まれ伝承されてきた伝統芸能などと代表的な食と物産を堪能してください。

～文化の祭典～

置賜・会津の郷土芸能

- 日時 9/24(土)
 - 1部 午前11時30分～午後1時
 - 2部 午後2時30分～午後4時

*白鷹町から「高栄会」が参加し、高玉芝居を上演します。

置賜・会津古今のミニステージ

- 日時 9/24(土) 午前10時～午後8時
- 9/25(日) 午前10時～午後2時

*白鷹町から「櫻鷹會」「畔藤田植え踊り保存会」が参加します。

問い合わせ
おきたま文化と食の祭典実行委員会
(☎0238-26-6046)

～食の祭典～

地酒と米沢牛芋煮まつり

- 日時 9/24(土) 午前10時～午後8時
- 品目 米沢牛芋煮・置賜・会津の地酒・ワイン

メン麺ドン丼

- 日時 9/24(土) 午前10時～午後8時
 - 9/25(日) 午前10時～午後5時
 - 品目 米沢ラーメン・喜多方ラーメン・米沢牛丼・会津ソースかつ丼・喜多方ラーメン丼など
- 小丼ぶりでさまざまな味をお楽しみください。

置賜・会津の物産祭

- 日時 9/24(土) 午前10時～午後8時
- 9/25(日) 午前10時～午後5時
- 内容 秋の収穫・伝統工芸・特産品ブース 体験コーナー(そば打ち・笹野一刀彫など)

おしらせ

取り壊した建物の固定資産税について

建物を取り壊した場合、町へご連絡いただければ、その建物に対する固定資産税は翌年度から課税されなくなりま
す。現地確認のうえ手続をさ
せていただきますので、まず
電話などでお知らせください。
■連絡先・問い合わせ 町民
税務課町税係(☎85-613
3)

町民プール開放期間の忘れ物

8月21日(日)で町民プー
ルの一般開放は終了しまし
た。期間中の忘れ物が多数あ
りました。お心当たりのある
かたは教育委員会までお問
い合せてください。

■問い合わせ 教育委員会
生涯学習・スポーツ推進係

(☎85-6147)

被害者支援センター山形からのおしらせ

犯罪や交通事故などの被害者とその家族の精神的ケアを目的とした「電話相談窓口」を開設しています。将来的には、法廷や病院などへの同行・付き添いなどの「直接的支援」を併せて行います。なお、秘密は守られます。

▼相談日 毎週火・木曜日と第1土曜日 午前10時～午後4時(日曜・年末年始・祝祭日除く)

▼相談電話 ☎023-642-17830

▼相談員 専門的な訓練を積んだ相談員

*必要に応じて、弁護士・医師・臨床心理士などが面接相談に応じます(要予約)

▼相談料 無料

*センターでは、電話相談員と直接支援員の募集をしています。

■問い合わせ 被害者支援センターやまがた事務局(☎023-642-3571)

戸籍の窓

●8月1日▶8月31日

ご結婚おめでとう

氏名	住所
(新) 野 幸 一	下 山 都
(三) 宅 麻衣子	東 京 都
(樋) 口 洋一郎	深 山 藤
(小) 林 真由美	畔 豊 町
(横) 澤 吉 紀	飯 野 口
(大) 宮 美 紀	広 野 口
(青) 木 嘉 一 花	山 国
(李)	

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名	あ愛ら来のぶ進ら良の乃る琉りょう諒
十 王	大類 優千 作鶴	望 空	のぶ
滝 野	海老名 智栄里	そ 空	のぶ
滝 野	伊藤 孝香 義美	よ 義	のぶ
山 口	渡部 裕 大子	さ 沙	のぶ
鮎 貝	上村 直由 樹子	あ 杏	のぶ
畔 藤	平 明美 由紀	あ 彩	のぶ
横田尻	我妻 裕優 也子	あ 愛	のぶ
荒砥甲	大友 秀美 一紀	り 諒	のぶ

お く や み

住所	氏名	年齢
山 口	大 瀧 良 一	70
鮎 貝	浅 倉 恒	93
十 王	山 口 達 夫	88
鮎 貝	中 村 ぢ う	86
黒 鴨	齋 藤 巳 藏	88
鮎 貝	新 野 よ ね	86
荒砥甲	高 橋 と く	83
菖 蒲	川 村 直 樹	26
荒砥甲	佐 竹 し う	82
横田尻	板 垣 ま さ	92
畔 藤	丸 子 廣	74

8月上旬、上市市の蔵王坊平高原において、第8回となる山形県ジュニア駅伝競走大会が開かれた。県内全43市町村(43チーム)参加の小・中学生の駅伝大会である。この大会において、白鷹町のジュニア女子駅伝チームが第5位、同男子駅伝チームが第6位とそろって入賞、健闘した。選手25名で臨んだ大会であり、本町では過去最高の成績である。

白鷹町では、県内に2つしかない日本陸上連盟公認のマラソンコースを1つ有しており、間もなくそのコースにおいて、第40回となる白鷹若鮎マラソン大会が、小学生から高齢者まで多くの参加者のもとに開かれる。

また、東北学生駅伝対校選手権大会が14の東北地区大学の参加で、さらに本町の旧町村単位での町誕生51周年記念となる地区対抗駅伝競走大会が開かれる。

・入選の審査結果が示された。絵を通して感性を育もうと、県内のすべての保育・幼稚園、小・中学生を対象としての展覧会である。全県下から1万909人の応募があり、入賞・入選785人。入賞とされる県展賞・奨励賞では、全県下各学年5人ずつで総数60人。うち、白鷹

町は、入選者数ベスト3に9学年中4学年も占めている。そして、小・中学生入選者の8%も白鷹町が占めている。

山形県全体の小・中学生数は10万6359人。そのうち白鷹町の生徒数は1521人で、14%である。この少ない子どもたちでの、ジュニア駅伝の大

橋本光記

▼間もなく国勢調査が始まります。皆さん、ご協力をお願いします。(うめこ)

町長随想

51

しらたか春夏秋冬

人づくり『チャレンジ・感性・感動』

このたびのジュニア駅伝競走大会での女子・男子のダブル入賞は、白鷹町チームの選手たちの精神的・肉体的研鑽による努力の成果と、それを支えてきた関係者の努力の賜である。

そして先ごろ、今年で第47回目となる伝統の山形県こども絵画展覧会(こども県展)の入賞

町の児童は4人入賞(保育園年長1人、小学2年1人、小学3年1人、小学5年1人)。これは市町村別に見れば、山形市8人を第1位とし、県下5位の入賞者数である。次いで、小・中学生入選者497人について、小学1年生から中学3年までの学年別に見ると、全43市町村比較

町は、入選者数ベスト3に9学年中4学年も占めている。そして、小・中学生入選者の8%も白鷹町が占めている。

山形県全体の小・中学生数は10万6359人。そのうち白鷹町の生徒数は1521人で、14%である。この少ない子どもたちでの、ジュニア駅伝の大



SELF JUDGE
編集後記

▼8月末アメリカに上陸したハリケーンは甚大な損害をもたらしました。建物の損壊、物資の損失、人の死、健康被害：加えて悲しくなつたのは、人の気持ち(精神)までを侵してしまつたということ。被災地では、略奪や暴行が横行していると聞きます。天災とは言つても、なんら戦争と変わらないと思ひました。

▼白鷹町は今年の夏、ほとんど災害は起きずに過ぎることができました。もちろん大きな争いごともありません。平和で安全な地域に暮らせるということはどんなに幸せなことかと実感しました。

広報しらたかは再生紙を使用しています。